



新津第二中学校

コミュニティ・スクール(CS)通信 No.4

令和6年3月13日発行

CS 事務員 藤村 靖子

～地域に開かれた学校から地域とともにある学校へ～

新潟市では、令和2年度にモデル校12校から「コミュニティ・スクール」をスタートさせ、令和4年度からは全小中学校で実施されています。新津第二中学校では、令和4年度からコミュニティ・スクール学校運営協議会が行われ、今年度2年目です。

今年度最後の第4回学校運営協議会は、2月15日(木)に行われました。

～今回の会議では～

1. 後期学校自己評価について
 - (1) 後期の取組等について
 - (2) 後期学校自己評価について
2. 次年度の学校運営の基本方針について
3. 地域と学校パートナーシップ事業の事業報告
4. その他、課題について



～委員の方からのご意見～

○後期学校評価アンケートを見て、日頃の先生方の努力が生徒に伝わっていると感じる。

○生徒アンケートの「人の気持ちを考えた、思いやりのある行動をとっている」と「学校行事や委員会活動を通して、充実感や達成感を得ることができている」の項目で結果が良くて安心した。

○あいさつやモラル・マナー、睡眠食事などの基本的な生活習慣の確立は、人としての根っこのところでとても大事だと思うので、大賛成。

○人としての根幹を中学から改めて確立するのは厳しいと思うので、保護者と小学校と中学校で連携して来年度も頑張ってもらいたい。

○荻川地区を良くするには、小学校・中学校の連携が必要ではないか。地域もそれを願っている。伴って郷土愛も育ってくれたらと思う。

今年度も委員の皆様と様々な話し合いができ、充実した学校運営協議会となったこと感謝いたします。卒業式もご出席いただきありがとうございました。今後とも新津第二中学校をどうぞよろしくお願いいたします。

お問い合わせ

TEL 0250-22-0741

新津第二中学校 教頭 澤田 栄三郎

